

ボラサポ2 被災地住民支え合いサポート募金 活動事例

生きた証を記録し語り継ぐ活動

●岩手県盛岡市●

団 体 名：生きた証を記録し語り継ぐ会

活動実施期間：2017 年 4 月～9 月

東日本大震災の遺族（主に大槌町在住の方）への寄り添い・傾聴活動と語りあえる場づくりを行っています。

同じ境遇の方々がお互いの思いに共感することで、お互いの癒しになり、心の復興につながることを目的として、サロンや研修会を開催しました。

また、震災遺族に思いを語っていただき、心の復興につなげるため、戸別訪問（傾聴活動）を実施し、遺族向け通信の発行も行いました。



＼参加者の声／

- ・いろいろな方のお話はいつでも楽しいです。
- ・心のもやもやを聞いていただき、少しは心が晴れました。
- ・心のこもった歌声に私の心も温くなりました。心の支え合いを色々なかたちでできることに、あらためて気づかされました。
- ・音楽もとても楽しかった。心が洗われ気持ちが明るくなりました。今日からまた前を向いて歩いて行きます。今日も生かされて幸せを感じました。

寄付者へのメッセージ

この事業では、ただ単にボランティアが被災者を支援するに留まらず、被災者のなかから寄り添う者が形成されたり、被災当事者自らが癒しの文化の形成者になったりという効果を生んでいます。

ご寄付いただいたお金を、このような活動に役立たせていただき感謝にたえません。ありがとうございました。